

蓄電池のサステナビリティに関する研究会の開催について

令和 4 年 1 月 2 1 日

経済産業省

1. 趣旨

蓄電池は、自動車の電動化や再生可能エネルギーの普及に必要となる調整力のカーボンフリー化等のグリーン化や、デジタル化の進展の要となる「新たなエネルギー基盤」である。他方、その需要が今後急激に拡大していくことから、環境問題や社会問題への対応など、サステナビリティの向上に向けた取組が求められている。

このため、本研究会を開催し、サステナブルな蓄電池サプライチェーンを構築にむけて、検討をおこなう。

2. 事務局

本研究会に係る事務は、経済産業省製造産業局自動車課が行う。

3. 議事の公開

研究会は原則公開とする。研究会開催後、議事概要を作成し公表する。ただし、事務局が必要と認める場合は、議事、議事概要、資料の全部又は一部を非公表とすることができる。そのほか、公開に関する細則については事務局で定める。

4. メンバー

資料 3 のとおり

5. 予定

令和 4 年 1 月 21 日に第 1 回を開催。令和 4 年年央頃までに数回の研究会を開催し、議論のとりまとめを行う。

※検討状況に応じて、上記予定は変更の可能性あり。